

様式1号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	佐久市							
代表者名	氏名	柳田 清二		役職名	市長			
主たる事務所の所在地	長野県佐久市中込3056							
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）						
	中分類	98 地方公務						
主たる事業の概要	市役所（行政機関）							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	10,111	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	386	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

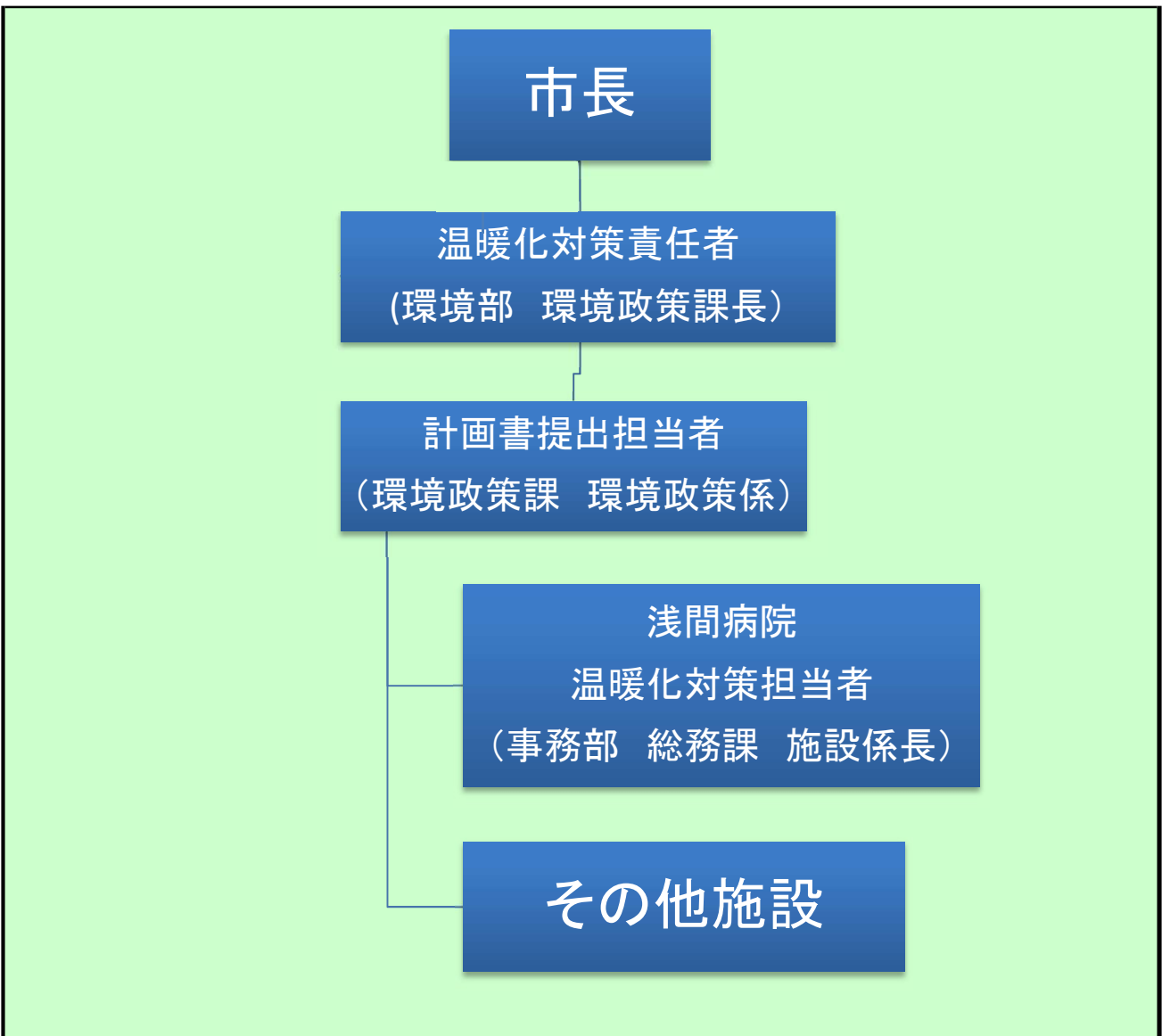
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.city.saku.nagano.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・ 不要時や不要場所の消灯
- ・ 冷暖房の適正温度の徹底
- ・ リサイクルの推進

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	22,288	t-CO ₂	延床面積	4,130	単位	百㎡	
25年度	調整後排出量	18,622	t-CO ₂	基準原単位	5.40	t-CO ₂ /	百㎡	
目標年度	目標排出量	21,619	t-CO ₂	目標原単位	5.24	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.05	%		
目標設定に関する説明	<p>3年間で3%の抑制目標を掲げ、節電・省エネ活動を実行していく。</p> <p>○基準年度の基準排出量及び調整後排出量訂正。 (H25年度分電気使用量の入力ミス、自動車に使用したガソリンをエネルギー年間使用量へ計上していたため)</p>							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	21,632	t-CO ₂	延床面積	4,448	単位	百㎡	
	調整後排出量	21,530	t-CO ₂	原単位	4.86	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	2.94	%	削減率	10.00	%		
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な節電対策によるもの。 ・灯油、A重油についてはH25年度分のストックが多くそれをH26年に使用する施設が多く見られた。 							
第二年度	排出量	21,212	t-CO ₂	延床面積	4,615	単位	百㎡	
	調整後排出量	21,135	t-CO ₂	原単位	4.60	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	4.82	%	削減率	14.81	%		
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な省エネ対策によるもの。呼びかけ等により、特に電力に関して職員に節電意識が定着してきた。(使わない電気は消す、夏場のエアコン使用を控える等) ・複数施設で改修工事が行われ、省エネ機能搭載の冷暖房機器が設置されたそのため灯油、A重油、LPG等燃料の使用も年々減少傾向にある。 							
第三年度	排出量	21,811	t-CO ₂	延床面積	4,362.27	単位	百㎡	
	調整後排出量	21,706	t-CO ₂	原単位	5.00	t-CO ₂ /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	2.14	%	削減率	7.40	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設数の増加があったため、排出量の目標は達成できなかったが、原単位での削減目標は目標を達成した。 <p>【排出量の増減理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房の適切な使用の呼びかけ等、積極的な省エネ対策を実施したが、大型施設(平尾温泉みはらしの湯、臼田健康活動サポートセンター等)がオープンしたため排出量が増加したと考えられる。 							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	646	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量	627	t-CO ₂	削減率	3	%
28年度						
目標設定に関する説明	温暖化対策実行計画において平成26年度から平成29年度の4年間までに二酸化炭素排出量4%の削減を目標に掲げている。そのため平成28年度における削減目標を3%に設定した。					
第一年度	排出量	647	t-CO ₂	削減率	-0.16	%
26年度						
排出量等の増減理由	自動車台数増加によるもの					
第二年度	排出量	618	t-CO ₂	削減率	4.33	%
27年度						
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車台数減少によるもの。 ・日頃からのエコドライブの周知による意識向上のため。 					
第三年度	排出量	664	t-CO ₂	削減率	-2.79	%
28年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>【目標の達成状況】次世代車の導入が進まず、出張等の増加により基準年度より排出量が増加してしまったため目標の達成ができなかった。</p> <p>【排出量の増減理由】自動車台数増加や出張等の増加、軽油車の利用の増加によるものと考えられる。</p>					

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握	実施中	第一年度	実施済	実施済	実施済	
	2	エコドライブの励行	未実施	第一年度	実施中	実施中	実施中	
III、IV	—	次世代自動車の導入	実施済		実施済	実施中	実施中	

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150204 不要時間帯・場所の消灯	26		26	
2	エネ起	150303 不要時電源OFFの徹底	26		26	
3	エネ起	170303 太陽熱利用設備の導入	28		28	0.01
4	エネ起	110101 推進体制の整備			27	0
5	エネ起	150204 適正照度の管理			27	0.01
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kW	1,990	0	2602.02	2612.02	2737.02
小水力発電	kW	550	10	550	560	560
太陽光一体型照明	kW			0.24	0.24	0.12

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	3,666		102	77	105
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,870	1	3,689	1	3,456	1	3,588
1,500k1未満	288	18,418	290	17,943	290	17,756	294	18,223
合計	289	22,288	291	21,632	291	21,212	295	21,811

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車	1	1	1	1
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他	10	10	2	9
合計	11	11	3	10
自動車総数	366	371	362	386
次世代車導入割合	3	3	0.8	2.6

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	毎週水曜日をノーマイカーデーとし、公共交通機関等での通勤を促している。
公共交通機関の利用促進	上記のとおり
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	なし	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	グリーンカーテンの設置を実施している。
第一年度実績	グリーンカーテンの設置を実施済み。 ノーネクタイ・ノー上着運動
第二年度実績	引き続きグリーンカーテンの設置・ノーネクタイ・ノー上着運動を実施 本年度より、打ち水を家庭や事業所に呼びかける「打ち水大作戦」を実施
第三年度実績	引き続きグリーンカーテンの設置、ノーネクタイ・ノー上着運動、打ち水を家庭や事業所に呼びかける「打ち水大作戦」を実施

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	特になし	
その他	特になし	